



Red Hat Ansible Automation Platform 1.2

Automation Hub でのプロプライエタリーコンテンツコレクションの公開

組織内で開発され、内部での配布と使用を目的とするコンテンツコレクションを Automation Hub を使用して公開します。

Red Hat Ansible Automation Platform 1.2 Automation Hub でのプロプライエタリーコンテンツコレクションの公開

組織内で開発され、内部での配布と使用を目的とするコンテンツコレクションを Automation Hub を使用して公開します。

法律上の通知

Copyright © 2023 Red Hat, Inc.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux[®] is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java[®] is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS[®] is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL[®] is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js[®] is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack[®] Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

フィードバックの提供: 本書の改善のご意見がある場合や、誤植を発見した場合は、<http://issues.redhat.com> で問題についてイシューを作成してください。Automation Hub (AAH) プロジェクトを選択し、Documentation コンポーネントを使用します。

目次

第1章 AUTOMATION HUB での内部コレクションの公開プロセスの管理	3
1.1. 承認について	3
1.2. 内部公開用のコレクションの承認	3
1.3. レビュー用にアップロードされたコレクションの拒否	3

第1章 AUTOMATION HUB での内部コレクションの公開プロセスの管理

組織内で開発され、内部での配布と使用を目的とするコンテンツコレクションを、Automation Hub を使用して管理および公開することができます。コレクションはアップロードされ、namespace にグループ化されます。**公開済み** コンテンツリポジトリに表示するには、管理者の承認が必要です。公開されると、ユーザーはアクセスしてダウンロードし、使用することができます。

さらに、組織の認定基準を満たさない提出されたコレクションを拒否することができます。

1.1. 承認について

左側のナビゲーションにある **Approval** 機能を使用して、Automation Hub でアップロードしたコレクションを管理できます。

Approval ダッシュボード

Approval ダッシュボードには、デフォルトで、**Needs Review** ステータスのコレクションがすべて一覧表示され、**Published** リポジトリに含むかどうかを評価することができます。

コレクションの詳細表示

バージョン番号をクリックすると、コレクションの詳細情報を表示できます。

コレクションのフィルタリング

Namespace、Collection Name、または Repository 別にコレクションをフィルタリングし、コンテンツを見つけ、ステータスを更新します。

1.2. 内部公開用のコレクションの承認

内部公開および使用のために、個々の namespace にアップロードされたコレクションを承認することができます。レビュー待ちのすべてのコレクションは、**Staging** リポジトリの **Approval** タブの配下にあります。

承認を必要とするコレクションのステータスは **Needs review** となっています。**Version** をクリックし、コレクションの内容を表示します。

前提条件

- **Modify Ansible repo content** のパーミッションがある。

手順

- 左側のナビゲーションにある **Approval** に移動します。
- 確認するコレクションを選択します。
- **Certify** をクリックし、コレクションを承認します。

承認されたコレクションは **Published** リポジトリに移動され、ユーザーはここでそのコレクションを表示およびダウンロードして使用することができます。

1.3. レビュー用にアップロードされたコレクションの拒否

個別の namespace にアップロードされたコレクションを拒否することができます。レビュー待ちのすべてのコレクションは、**Staging** リポジトリの **Approval** タブの配下にあります。

承認を必要とするコレクションのステータスは **Needs review** となっています。 **Version** をクリックし、コレクションの内容を表示します。

前提条件

- **Modify Ansible repo content** のパーミッションがある。

手順

- 左側のナビゲーションにある **Approval** に移動します。
- レビューするコレクションを見つけます。
- **Reject** をクリックしてコレクションを拒否します。

公開を拒否するコレクションは **Rejected** リポジトリに移動します。